ルータ機能概要

設定情報

本装置をインターネットサービスプロバイダ等のコンピュータネットワーク接続サービス業者経由でインター ネットに接続したり、本装置またはその他のルータ装置と接続してイントラネットを構築するためには、最初 に設定情報と呼ばれる各種パラメータを本装置に設定します。

設定情報の設定には次の2つの方法があります。

- Webブラウザを使用した設定
- コマンドを使用した設定

いずれの場合も、本装置の使用目的に沿った設定項目を整理してから実際の設定作業を行ってください。 Netscape Navigatar、Internet ExplorerなどのWebブラウザが動作すれば、設定に使用する端末のOSは 問いません。



設定情報を設定するための接続

設定情報を本装置に設定するための端末と本装置の接続には、2つの接続方法があります。

設定方法	接続方法
Webブラウザ	10BASE-Tポート経由の接続
コマンド	10BASE-Tポート経由の接続(telnet)
	シリアルポート経由の接続



いろいろな利用ケース

この節では、お客様が運用する多くのシステム形態のうち、基本的な例に従って設定項目を まとめています。まとめた内容を具体的に設定する方法は、「具体的な設定方法(*P146)」 を参照してください。

次の13ケースについて説明しています。

- 設定A インターネットダイヤルアップ端末型接続
- 設定 B ダイヤルアップ対向1対1接続(WAN Unnumbered)
- 設定C ダイヤルアップ複数相手接続(WAN Numbered)
- 設定D ダイヤルアップ複数相手同時2箇所接続(WAN Numbered)
- 設定 E インターネット / イントラネット同時接続
- 設定 F PIAFS/TA接続(アクセスサーバ)
- 設定G インターネット専用線接続(OCNエコノミーなど)<NAT on>
- 設定H インターネット専用線接続(OCNエコノミーなど) < NAT off>
- 設定I 専用線対向接続(WAN Unnumbered)
- 設定J 専用線対向接続(WAN Numbered)
- 設定K フレームリレー接続(WAN Unnumbered、InverseARP使用、スタティックルート)
- 設定L モデム接続

お知らせ

本装置は、初期導入の場合でもWAN回線から設定を行えるように、接続相手を制限しない(全ての相手からの着信を許可する)設定になっています。

接続相手を制限するには、コマンドより"isdn dialcheck=on"(コンフィグレーションモード)と設定します。コマンドの使い方については、P39を参照してください。

Webブラウザを使用して設定する場合は、自動で接続相手を制限する設定になります。

各設定で使用している設定値は一例です。実際に設定する場合は、お客様のネットワーク環境に合わせた値を設定してく ださい。

利用ケースの切り分け

お客様のご使用目的ごとに利用ケースを切り分けています。次のチャートに従ってご確認ください。具体的な 設定項目は、P146~220を参照してください。



-タ機能を

設定A

インターネットダイヤルアップ端末型接続

プロバイダとISDNダイヤルアツプ端末型の契約をしているときやOCNダイヤルアクセスサービスを利用する ときの設定について説明します。

ここでは、NAT⁺機能を使い、ダイヤルアップ端末型で複数台の端末を同時にインターネット接続する方法を 例にしています。

Webブラウザからの設定では、簡単設定だけで操作が完了します。



設定データの例

分類	画面名	設定項目	設定例
簡単設定	ISDNダイヤルアップ接続の登	アクセスポイント	03-1234-xxxx
	録変更	認証(接続)ID	marry
		「認証(接続)パスワード	xyz-123

<Webブラウザ操作>



お知らせ

手順1のあとに、ユーザIDとパスワード の入力画面が表示されることがありま す。 ユーザIDとパスワードを入力してくださ い。(*◆*P37) ISDNインターネットダイヤルアップ端

末型接続では、DHCP機能がON、NAT[↑] 機能がON、接続先がデフォルトルート にあらかじめ設定されています。 使う
レータ機能を

4

<コマンド操作>



設定B

ダイヤルアップ対向1対1接続

2台の本装置をISDN回線を使って1対1(point-to-point)に接続するときの設定について説明します。2台の本装置の設定が必要になります。ここではMUCHO-Aの設定を例にします。相手認証には、ISDN発信者番号通知を使用しています。



設定データの例

分類	画面名		設定項目	設定例
便利な設定	ISDN回線の接続について	現在の形態		同時1箇所接続
		接続方法		自動接続
		自局電話番号		03-1234-xxxx
		自局サブアドレ	·ス	なし
		着信時の発信者	番号チェック	する
		着信時のPPP調	忍証	しない
	ISDN回線接続先の登録	相手の電話番号	÷	06-1234-уууу
		相手のサブアド	レス	なし
		相手認証用のIC)	osaka
		登録電話番号を	桁飛ばして着番号チェック	0
		する	1	
	IP RIPスタティック	通信先の指定	IPアドレス	192.168.20.0
			サブネットマスク	255.255.255.0
		中継先の指定	IPアドレス	192.168.20.1
			メトリック	2
			プリファレンス	50
詳細設定	インタフェースの設定	LANインタ	インタフェースアドレス	192.168.10.1
		フェース	インタフェースサブネットマスク	255.255.255.0
			ブロードキャスト	オール1
		WAN#1イン		ポイントツーポイント
		タフェース	相手インタフェースアドレス	192.168.20.1
			相手インタフェースサブネッ	255.255.255.0
			トマスク	

4 ルータ機能を

<Webブラウザ操作>



現在の形態:同時1箇所接続
他の形態: 自動MP接続・強制MP接続・同時2箇所接続
接続方法: 🖸 手動接続 💿 自動接続
自局電話番号:031234xxxx
自局サブアドレス:
契約番号での著信: 🔍 する 🖲 しない
データ圧縮(StackLZH): 🔍 する 💿 しない
TCP/IPヘッダー圧縮: 〇 する 🖲 しない
著信時の発信者番号チェック: ⊙ する ○ しない
着信時のPPP認証: O する 🖲 しない

設定が終わったら、[送信]ボタンをクリックします。設定内容 が本装置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]ボタンを クリックします。

4 | ルータの便利な設定から [ISDN回線接続先 の登録] をクリックします。

)お知らせ

-タ機能を

手順1のあとに、ユーザIDとパスワードの 入力画面が表示されることがあります。 ユーザIDとパスワードを入力してくださ い。(*P37)

5	接続先を登録します。
- 1	[新規登録] をクリックします。 接続先のISDN電話番号などを下記のように入力します。
	ISDN回線接続先の登録
	この内容を 「 修正する 「 利!!!!!する 相手の電話者をとサンフアトレス 電話者 サンプルンス 1. joi1234yyyy 「 2 3 1. joi1234yyyy 「 2 3 1. joi1234yyy 「 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 4 3 4 4 4. Joint
	 ②線電話音号型 新用山に電音号チェックする 接続時の無調音話録: ○ しない ○ する(無適音が) 移続く回線を切る) 連続時代地の洗練: ○ しない ○ する(運動) 申問証で指続可能) ロードが完成: ○ しない ○ する(38.) ○ する(64.) つードがつ ○ しない ○ される(無課金) ○ 通知にた所へされる ○ 登録していら所へされる
	設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装置 に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックします。
6	ルータの便利な設定から[NAT⁺機能]をク リックします。
7	NAT ⁺ 機能をOFFにします。
	NAT ⁺ 機能
	NAT ⁺ 機能: ● OFF ● ON
	以降はNAT ⁺ 機能がONの時有効となります。
	NAT ⁺ 機能を効かせるインタフェース:
	□ 専用線 □ ISDN1 □ ISDN2
	<u>NATスタティック登録</u>
	<u>NAT[±]スタティック登録</u>
	リセット 送信
	設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装置 に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックします。

4 ルータ機能を



Q

ルート情報を設定します。

[新規登録]をクリックします。

宛先アドレス・宛先サブネットマスクなどを下記のように入力します。

IP	RIP スタティック		
	通信先の指定		
	IPアドレス	サブネットマスク	
	192 168 20 0	255 255 255 0	
	中維先の指定		
1	● IPアドレス 192 168 20 1	_	
1.	使用する回筆が裏達ディジタル専用物やフレームリレーでない時は登場済みの接機相手を指定して下さい。		
	C ISDN 接続先指定		
	○ インタフェースの指定	LAN 💌	
	メトリック: 2 ブリファレンス: 50		

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装置 に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックします。



○ ポイントツーボイント 相手インタフェースアドレス: [192] [168] 20 [1 相手インタフェースサブネットマスク: 255] [255] [0

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装置 に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックします。

14 設定内容を有効にするには、MUCHO-E/EX のリセットが必要です。[リセット]をク リックします。

「リセット」画面が表示されます。

り[装置をリセットする]をクリックします。

本装置が再起動し、設定内容が有効になります。MUCHO-Bにも 同様の設定を行ってください。

<コマンド操作>



次ページへ続く



4 自局のISDN番号、サブアドレスの設定 (isdnコマンド)

「自局のISDN番号(031234xxxx)」、「自局のサブアドレス (なし)」を「isdn」コマンドで入力します。

[-1]は対象のISDN B1回線の指定を意味します。

[target=osaka]は先に登録した「接続相手のターゲット名称 (osaka)」とB1回線を結び付けます。

conf#isdn dialcheck=on - 1 dial=031234xxxx target=osaka

トラフィック分散する場合は、「接続相手のターゲット名称 (osaka)」に[Is]を付加した内容をB2回線に結び付ける必要 があります。

conf#isdn - 2 dial=031234xxxx target=osakals

│LANのIPアドレス、サブネットマスクパター │ンの設定(interfaceコマンド)

「LANのIPアドレス(192.168.10.1)」、「LANのサブネット マスクパターン(255.255.255.0)」を「interface」コマン ドで入力します。

[lan]はLANインタフェースの指定を意味します。

conf#interface lan addr=192.168.10.1,255.255.255.0

│ISDN回線の接続先IPアドレス、ネットマス │クの設定(interfaceコマンド)

ISDN回線インタフェースの「接続先IPアドレス(192.168.20.1)」 「接続先ネットマスク(255.255.255.0)」を「interface」コ マンドで入力します。

[isdn1]はISDN B1回線インタフェースの指定を意味します。

conf#interface isdn1 remote=192.168.20.1, 255.255.255.0

ルート情報の設定 (ipripstaticコマンド)

設定する前にいったんスタティックテーブルの全エントリーを削 除します。

conf# ipripstatic delete all

「ルート情報設定(スタティックルートの登録(宛先アドレス: 192.168.20.0、宛先サブネットマスク:255.255.255.0、 Nexthop:192.168.20.1))」を「ipripstatic」コマンドで入 力します。

[add]は、設定項目を登録することを意味します。

conf# ipripstatic add dst=192.168.20.0, 255.255.255.0 nexthop=192.168.20.1

8 アドレス変換の設定(natコマンド)

「アドレス変換設定(NAT^(plus)機能)」を「使用しない」ために 「nat off」を入力します。

conf#nat off

設定を保存します。(P42)

conf#exit

Configuration modified. save ok? (y/n):y please reset# Do you want to continue (y/n)?:y

MUCHO-Bも同様の設定を行ってください。

設定C

ダイヤルアップ複数相手接続

接続相手を複数登録し、データの宛先により自動的に接続相手を選んで接続する設定について説明します。接 続相手は20箇所まで登録することができます。ここではMUCHO-Aの設定を例にしています。



<設定データの例>

分類	画面名	設定項目	設定例
便利な設定	ISDN回線の接続について	現在の形態	同時1箇所接続
		接続方法	自動接続
		自局電話番号	03-1234-xxxx
		自局サプアドレス	なし
		着信時の発信者番号チェック	する
		着信時のPPP認証	しない
	ISDN回線接続先の登録	相手の電話番号	06-1234-уууу
	(1件目の例)	相手のサブアドレス	なし
		相手認証用のID	osaka
		next gatewayとして接続する時の回線イン	ISDN#1
		タフェース	
		登録電話番号を 桁飛ばして着番号チェック	0
		する	
	ISDN回線接続先の登録	相手の電話番号	052-123-zzzz
	(2件目の例)	相手のサプアドレス	なし
		相手認証用のID	nagoya
		next gatewayとして接続する時の回線イン	ISDN#1
		タフェース	
		登録電話番号を 桁飛ばして着番号チェック	0
		する	

次ページへ続く

分類	画面名		設定項目	設定例
便利な設定	IP RIPスタティック	通信先の指定	IPアドレス	192.168.20.0
	(1件目の例)		サブネットマスク	255.255.255.0
		中継先の指定	IPアドレス	192.168.100.2
			接続相手の指定	osaka
			メトリック	2
			プリファレンス	50
	IP RIPスタティック	通信先の指定	IPアドレス	192.168.30.0
	(2件目の例)		サブネットマスク	255.255.255.0
		中継先の指定	IPアドレス	192.168.100.3
			接続相手の指定	nagoya
			メトリック	2
			プリファレンス	50
詳細設定	インタフェースの設定	LANインタ	インタフェースアドレス	192.168.10.1
		フェース	インタフェースサブネット	255.255.255.0
			マスク	
			ブロードキャスト	オール1
		WAN#1イン		ブロードキャスト
		タフェース	インタフェースアドレス	192.168.100.1
			インタフェースサブネット	255.255.255.0
			マスク	
			ブロードキャスト	オール1

ルータ機能を





設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。

↓ ルータの便利な設定から [ISDN回線接続先 の登録]をクリックします。

)お知らせ

-夕機能を

手順1のあとに、ユーザIDとパスワードの 入力画面が表示されることがあります。 ユーザIDとパスワードを入力してくださ い。(*~*P37)

接続先を登録します。
〔新規登録]をクリックします。 接続先のISDN電話番号などを下記のように入力します。この例 では2件登録しています。2件登録するときは、手順4~5を繰り 返してください。
ISDN回線接続先の登録
この内容を 🤨 修正する 😋 新用除する
相手の電話番号とサブアドレス 2 3 ************************************
pures編成: © (zt.) © する(Gak) © する(Gak) =>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>
この内容を C 修正する C 削除する
相手の電話者をはプアドレス 夏夏春 → 27ドレス 1. [052123zzzz] 2. [3. [
<u>text:advanux</u> として掲載する44の回線インタフェース【ICON】 <u> ダインリンテンス開発時のなど電子ニッス</u> は【I】 番目の次 等客使用する 相手投資用分の0:[nacy2a / 1.スワード:] 4 注意:電音算算用の回知電音量に呈消音音激素してTrail、また測量を行かない場合も低音を成素できる得音を読ましていたない 4 注意:電音算算是用の回知電音量に呈消音音激素してTrail、また測量を行かない場合も低音を成素できる得音を読ましていたない
登録電話番号 ⁴⁰ 桁用はて着番号チェックする 抽読時の無過意識: C しない C する(無)動意が 移振(大型の電波: C しない C する(無)動意が 時間まで指読可能) PIAFS講座: C しない C する(3k) C する(3k) C する(3k) コールパック: C しない C する(無課金) C 通知した所へする C 登録していら所へする C される(無課金) C 通知した所へされる C 登録されていら所へされる
設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。

6 ルータの便利な設定から [NAT⁺機能]をクリックします。

次ページへ続く

4 ルータ機能を

7 NAT⁺機能をOFFにします。

NAT ⁺ 機能	
NAT ⁺ 機能: ⓒ OFF ℃ ON	
以陶はNAT [*] 機能がONの時有効となります。	
NAT [*] 機能を効かせるインタフェース:	
□ 専用線 □ ISDN1 □ ISDN2	
<u>NATスタティック登録</u>	
<u>NAT[*]スタティック登録</u>	
リセット 送信	

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。



接続相手とルート情報を設定します。

[新規登録]をクリックします。

9

宛先アドレス、宛先サブネットマスクとルート情報を下記のよう に入力します。この例では2件登録しています。

	通信先の指定	
	IP アドレス	サブネットマスク
	192 168 20 0	255 , 255 , 255 , 0
	中継先の指定	
	● IPアドレス 192 , 168 , 100 , 2	
	使用する回復が高速ディジタル専用線やフレームリレー	- でない時は登録済みの接機相手を指定して下さい: 083×3
	C ISDN接続先指定	
	 インタフェースの指定 	LAN
	メトリック: 2 ラリファレンス: 50	
_	通信先の指定	
	IPアドレス	サブネットマスク
	192 168 30 0	255 255 255 0
	中継先の指定	
	IPアドレス 192 168 100 3	
L .	使用する国物が高速ディジタル専用物やフレームリレー	- でない時は豊柴済みの接機相手を指定して下さい、 nagoya
	○ ISDN 接続先	
	○ インタフェースの指定	LAN 💌
	メトリック: 2 プリファレンス: 50	,

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。

10 ルータの [詳細設定]をクリックします。



MUCHO-Cにも同様の設定を行ってください。

4

使ルうし

タ機能を

<コマンド操作>

1	コンフィグレーションモードに移行します。 (☞P39)
	#conf Configuration password: conf#
2	WAN回線の選択(wanコマンド)
_	 「WAN回線の選択(ISDN回線)」を設定するため「wan isdn」 を入力します。
	conf#wan isdn
3	接続相手のターゲット名称、ISDN番号の設 定(targetコマンド)
	「接続相手のターゲット名称(osaka、nagoya)」、「接続相手の ISDN番号(06-1234-yyyy、052-123-zzzz)」を「target」 コマンドで入力します。 [add]は、設定項目を登録することを意味します。
	conf#target add name=osaka dial=061234yyyy conf#target add name=nagoya dial=052123zzzz
4	 自局のISDN番号、サブアドレス、複数相手 接続の設定(isdnコマンド)
	「自局のISDN番号(031234xxxx)」、「自局のサブアドレス (なし)」、「自局の複数相手接続を使用する」を「isdn」コマンド で入力します。 [-1]は対象のISDN B1回線の指定を意味します。
	[target=osaka]は先に登録した「接続相手のターゲット名称 (osaka)」とB1回線を結び付けます。
	conf#isdn multimode=on - 1 dial=031234xxxx target=osaka
5	LANのIPアドレス、サブネットマスクパター ンの設定(interfaceコマンド)
	「LANのIPアドレス(192.168.10.1)」、「LANのサブネット マスクパターン(255.255.255.0)」を「interface」コマン ドで入力します。
	[lan]はLANインタフェースの指定を意味します。
	conf#interface lan addr=192.168.10.1,255.255.255.0

ISDN回線インタフェースの複数相手接続の 設定(interfaceコマンド) ISDN回線インタフェースの「複数相手接続を使用する(IPアド レス:192.168.100.1、ネットマスク:255.255.255.0)」 を「interface」コマンドで入力します。 [isdn1]はISDN B1回線インタフェースの指定を意味します。 conf#interface isdn1 addr=192.168.100.1,255.255.255.0 接続相手の設定(iptargetコマンド) 「接続相手の設定(192.168.100.2、192.168.100.3)」を 「iptarget」コマンドで入力します。 入力はターゲット名称ごとに行います。 「add」は、設定項目を登録することを意味します。 conf# iptarget add addr=192.168.100.2 name=osaka conf# iptarget add addr=192.168.100.3 name=nagoya ルート情報の設定(ipripstaticコマンド) 設定する前にいったんスタティックテーブルの全エントリーを削 除します。 conf# ipripstatic delete all 「ルート情報設定(スタティックルートの登録(宛先アドレス: 192.168.20.0、宛先サブネットマスク:255.255.255.0、 Nexthop:192.168.100.2))」を「ipripstatic」コマンドで 入力します。 [add]は、設定項目を登録することを意味します。 conf# ipripstatic add dst=192.168.20.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.100.2 同様にMUCHO-Cへのスタティックルートも登録します。 conf# ipripstatic add dst=192.168.30.0,255.255.255.0 nexthop =192.168.100.3 アドレス変換の設定(natコマンド) 「アドレス変換設定(NAT +(plus)機能)」を「使用しない」ため に「nat off」を入力します。 conf#nat off 設定を保存します。(P42) conf#exit Configuration modified. save ok? (y/n):y please reset# Do you want to continue (y/n)?:y

Δ

使ル

タ機能を

設定D

ダイヤルアップ複数相手同時2箇所接続

接続相手を複数登録し、同時に2箇所と接続する設定について説明します。接続相手は20箇所まで登録することができます。ここではMUCHO-Aの設定を例にしています。



設定データの例

分類	画面名	設定項目		設定例
便利な設定	ISDN回線の接続について	現在の形態		同時2箇所接続
		接続方法		自動接続
		B1	自局電話番号	03-1234-xxxx
			自局サブアドレス	なし
		B2	自局電話番号	03-1234-xxxx
			自局サブアドレス	なし
		B1、B2共通 -	着信時の発信者番号 チェック	する
			着信時のPPP認証	しない
	ISDN回線接続先の登録	相手の電話番号		06-1234-yyyy
	(1件目の例)	相手のサブアドレス		なし
		相手認証用のID		osaka
		next gatewayとして接続する時の回線インタ フェース		ISDN#1
		登録電話番号を 桁飛ばして着番号チェックする		0
	ISDN回線接続先の登録	 相手の電話番号		092-123-zzzz
	(2件目の例)	相手のサブアドレス		なし
		相手認証用のID		hakata
		next gatewayとして接続する時の回線インタ ISDN#1 フェース		ISDN#1
		登録電話番号を 桁飛ばして着番号チェックする		0
	IP RIPスタティック	通信先の指定	IPアドレス	192.168.20.0
	(1件目の例)		サブネットマスク	255.255.255.0
		中継先の指定	IPアドレス	192.168.100.2
			接続相手の指定	osaka
			メトリック	2
			プリファレンス	osaka 2 50 192.168.30.0
	IP RIPスタティック (2件目の例)	通信先の指定	IPアドレス	192.168.30.0
			サブネットマスク	255.255.255.0
		中継先の指定 IPア 接続林 メトリ プリフ	IPアドレス	192.168.100.3
			接続相手の指定	nagoya
			メトリック	2
			プリファレンス	50
詳細設定	インタフェースの設定	インタフェースアドレス		192.168.10.1
		インタフェースサブネットマスク		255.255.255.0
		WAN#1インタフェース		ブロードキャスト
		インタフェースアドレス		192.168.100.1
		インタフェースサブネットマスク		255.255.255.0



ルータの [便利な設定]をクリックします。 [ISDN回線の接続について]をクリックしま す。 3 「現在の形態] に [同時2箇所接続] が表示さ れているかどうか確認してください。表示さ れていない場合は、[他の形態]の中から 「同時2箇所接続]をクリックします。 ISDN回線を設定します。 Δ B1・B2回線別に、接続方法、自局電話番号などを下記のように 入力します。 ISDN回線の接続について 現在の形態:同時2箇所接続 他の形態: <u>同時1箇所接続・自動MP接続・強制MP接続</u> B1: 接続方法: 〇 手動接続 🖲 自動接続 自局電話番号: 031234xxxx 自局サブアドレス: 契約番号での著信: 〇 する 〇 しない データ圧縮(StackLZH): 〇 する 🖲 しない TCP/IPヘッダー圧縮: 〇 する 🖲 しない B2: 接続方法: ○ 手動接続 ○ 自動接続 自局電話番号: 自局サブアドレス: 契約番号での着信: ○ する ○ しない データ圧縮(StackLZH): o する o しない TCP/IPヘッダー圧縮: ○ する ○ しない

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。

お知らせ

・夕機能を

手順1のあとにユーザIDとパスワードの入 力画面が表示されることがあります。 ユーザIDとパスワードを入力してください。 (*P37)

) O	レータの便利な設定から[ISDN回線接続先 D登録]をクリックします。
持	
۲ آ	新規登録1をクリックします。
授	装続先のISDN電話番号などを下記のように入力します。この例
7	☆は2件登録しています。2件登録するときは、手順5~6を繰!
迈	してください。
18	SDN回線接続先の登録
5	の内容を 🕫 修正する 🗧 刑時まする
4	相手の電話番号とサプアドルス 電話巻 サプアルンス 1. [051234yyyy 2 2. 3. mat. attissury,として接続する時の回線インタフェース [ISENT] 】 ダイヤル-アップ活動会らの2022 デー313 [12] 春日の内容を使用する 有時手短期内の0.10×4-3 パスワード3 1. [15] 春日月初のの回線年12,時の25日、マネル、より発展上行や3、物本 5%、街を自動やる内容を放力してたかい。
	②俳 <table-cell>電話番号²⁰ 桁飛はして着番号チェックする 指統時の無過能論: ○ しない ○ する(無過音が) ジ酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化酸化 PAFS機能: ○ しない ○ する(温暖 時間まで接続可能) PAFS機能: ○ しない ○ する(38.0) ○ する(34.0) コール/i>i): ○ しない ○ する(職種金) ○ 法知识れた所へする ○ 登録されていら所へされる ○ される(無課金) ○ 法知识た所へされる ○ 登録されていら所へされる</table-cell>
18	DN回線接続先の登録
Ð	の内容を 🤆 修正する 🗘 利用まする
4	相手の電話番号とサブアドレス ■2000年1232222 2 3 3 1000年1232222 2 3 1000年1232222 2 1000年1232222 2 1000年1232222 1000年1232222 1000年1232222 1000年12322 1000年12322 1000年12322 1000年12322 1000年12322 1000年12322 1000年12322 1000年12322 1000年12322 1000年12322 1000年12322 1000年12322 1000年123 1000年123 1000年123 1000年123 1000年123 1000年123 1000年123 1000年123 1000年123 1000年123 1000年123 1000年12 1000 1000年12 1000 1000年12 1000 1000 1000 1
	②辞電話書号型● 桁用はして著番号チェックする 抽読用の無当評話論: ○ しない ○ する(運動計加) 秒径くと回線を切る) 連読用能が認の意味: ○ しない ○ する(基本 時間まで接続可全) PIAFS接続: ○ しない ○ する(SA) ○ する(SA) ○ する(SA) コール(1)つ: ○ しない ○ する(国際金) ○ 違知はれた所へする ○ 登録している所へする

す。

7 ルータの便利な設定から [IP RIP スタ ティック]をクリックします。

次ページへ続く

4 ルータ機能を



8

接続相手とルート情報を設定します。

[新規登録]をクリックします。

宛先アドレス、宛先サブネットマスクとルート情報を下記のよう に入力します。この例では2件登録しています。

通信先の指定				
IPアドレス	サブネットマスク			
192 168 20 0	255 255 255 0			
中継先の指定				
● IPアドレス 192 . 168 . 100 .	2			
使用する困糖が高速ディジタル専用物やフレームリレーでない時は登身体みの接触相手を指定して下さい。 OS aka				
C ISDN接続先指定				
○ インタフェースの指定	LAN			
メトリック: 2 ラリファレンス: 5				
通信先の指定				
IPアドレス	サブネットマスク			
192 168 30 0	255 255 255 0			
中継先の指定				
● IPアドレス 192 . 168 . 100 . 3				
使用する回線が高速ディジタル専用線やフレームリレーでない時は登録済みの接機相手を指定して下さい、Pagoya				
C ISDN接统先				
○ インタフェースの指定	LAN			

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。



12 WAN#1を設定します。

[ブロードキャスト]をクリックし、インタフェースアドレス、 インタフェースサブネットマスクを下記のように入力します。

WAN#1インタフェース:
ISDN1回線(まなweige)、高速ディジタル専用線、フレームリレーの内、げれかの回線を御使用 なる場合は1歳となります。 フレームリレー御明明時、ポイトツーポイント違称的はアドレス値の入力は必要有りません。ブ ロードキャスト選択的は、ローカルOLOIの設定でPPアドレスの設定を行って下さい。
Cダウン
○ ブロードキャスト インタフェースアドレス: 192、168、100、1 インタフェースサザネットマスク: 255、255、255、0
C ポイントツーボイント 相手インタフェースアドレス:

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。

13 設定内容を有効にするには、MUCHO-E/EX のリセットが必要です。[リセット]をク リックします。

「リセット」画面が表示されます。



本装置が再起動し、設定内容が有効になります。MUCHO-B・ MUCHO-Cにもこの設定を行ってください。



<コマンド操作>

コンフィグレーションモードに移行します。 (≪P39) conf# Configration password: conf# WAN回線の選択(WANコマンド) 「WAN回線の選択 (ISDN回線)」を設定するため「wan dual」 を入力します。 conf#wan dual 接続相手のターゲット名称、ISDN番号の設 .5 定(targetコマンド) 「接続相手のターゲット名称 (osaka、hakata)」、「接続相手の ISDN番号(061234yyyy、092123zzzz)」を「target」コ マンドで入力します。 [add]は、設定項目を登録することを意味します。 conf#target add name=osaka dial=061234yyyy conf#target add name=hakata dial=092123zzzz 自局のISDN番号、サブアドレス、複数相手 4 接続の設定(isdnコマンド) 「自局のISDN番号(031234xxxx)」、「自局のサブアドレス (なし)」、「自局の複数相手接続を使用する」を「isdn」コマンド で入力します。 [-1]・[-2]は対象のISDN B1・B2回線の指定を意味します。 conf#isdn dialcheck=on multimode=on conf#isdn -1 dial=031234xxxx conf#isdn -2 dial=031234xxxx 5 LANのIPアドレス、 サブネットマスクパター ンの設定(interfaceコマンド) 「LANのIPアドレス(192.168.10.1)」、「LANのサブネットマ スクパターン (255.255.255.0)」を「interface」コマンドで 入力します。 [lan]はLANインタフェースの指定を意味します。 conf#interface lan addr=192.168.10.1,255.255.255.0

5 ISDN回線インタフェースの設定 (interfaceコマンド)

「複数相手接続を使用する (IPアドレス:192.168.100.1、 ネットマスク:255.255.255.0)」を「interface」コマンド で入力します。

[isdn1]はISDN B1回線インタフェースの指定を意味します。

conf#interface isdn1 addr=192.168.100.1,255.255.255.0

接続相手の設定(iptargetコマンド)

「接続相手の設定(192.168.100.2、192.168.100.3)」を 「iptarget」コマンドで入力します。

入力はターゲット名称ごとに行います。

[add]は、設定項目を登録することを意味します。

conf#iptarget add addr=192.168.100.2 name=osaka conf#iptarget add addr=192.168.100.3 name=hakata

ルート情報の設定(ipripstaticコマンド)

「ルート情報設定(スタティックルートの登録(宛先アドレス: 192.168.20.0、宛先サブネットマスク:255.255. 255.0、Nexthop:192.168.100.2))を「ipripstatic」コ マンドで入力します。

[add]は、設定項目を登録することを意味します。

conf#ipripstatic delete all conf#ipripstatic add dst=192.168.20.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.100.2

同様にMUCHO-Cへのスタティックルートも登録します。

conf#ipripstatic add dst=192.168.30.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.100.3

アドレス変換の設定(natコマンド)

「アドレス変換設定(NAT^{+(plus)}機能)を「使用しない」ために 「nat off」を入力します。

conf#nat off

次ページへ続く

Х



10 設定を保存します。(●P42)

conf#exit Configuration modified. save ok? (y/n):y please reset# Do you want to continue (y/n)?:y

MUCHO-B、MUCHO-Cも同様の設定を行ってください。

MUCHO-Bの設定例

conf#wan isdn
conf#target add name=tokyo dial=031234xxxx
conf#target add name=hakata dial=092123zzzz
conf#isdn dialcheck=on multimode=on
conf#isdn -1 dial=061234yyyy
conf#isdn -2 dial=061234yyyy
conf#interface lan addr=192.168.20.1,255.255.255.0
conf#interface isdn1 addr=192.168.100.2,255.255.255.0
conf#iptarget add addr=192.168.100.1 name=tokyo
conf#iptarget add addr=192.168.100.3 name=hakata
conf#ipripstatic delete all
conf#ipripstatic add dst=192.168.10.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.100.1
conf#ipripstatic add dst=192.168.30.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.100.3
conf#nat off
conf#exit
Configuration modified. save OK ? (y/n):y
please reset#reset
Do you want to continue (y/n)?:y

MUCHO-Cの設定例

conf#wan isdn
conf#target add name=tokyo dial=031234xxxx
conf#target add name=osaka dial=061234yyyy
conf#isdn dialcheck=on multimode=on
conf#isdn -1 dial=092123zzzz
conf#isdn -2 dial=092123zzzz
conf#interface lan addr=192.168.30.1,255.255.255.0
conf#interface isdn1 addr=192.168.100.3,255.255.255.0
conf#iptarget add addr=192.168.100.1 name=tokyo
conf#iptarget add addr=192.168.100.2 name=osaka
conf#ipripstatic delete all
conf#ipripstatic add dst=192.168.10.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.100.1
conf#ipripstatic add dst=192.168.20.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.100.2
conf#nat off
conf#exit
Configuration modified. save OK ? (y/n):y
please reset#reset
Do you want to continue (y/n)?:y

設定E

インターネット・複数イントラネット同時接続

2台の本装置をISDNの1チャネルを使ってイントラネットに接続し、残りの1チャネルをプロバイダにダイヤ ルアップ端末型として接続する設定について説明します。イントラネットでは複数の拠点を結びます。 この設定例では、ISDN2Bを別々のインタフェースとしてサプアドレスで分けて使用しています。LAN間接続 でもPPP認証を行っており、インターネット接続用のID/Passwordを使用しています。ここではMUCHO-A の設定を例にしています。



設定データの例

分類	画面名	設定	項目	設定例
 簡単設定 ISDNダイヤルアップ接続の登録 変更 	ISDNダイヤルアップ接続の登録	アクセスポイント		03-5555-xxxx
	変更	認証(接続)ID		ААААА
	認証(接続)パスワード		himitsuA	
便利な設定	便利な設定 ISDN回線の接続について	現在の形態		同時2箇所接続
	接続方法		自動接続	
		B1	自局電話番号	03-1111-xxxx
			自局サブアドレス	1
		B2	自局電話番号	03-1111-xxxx
			自局サブアドレス	2
		B1、B2共通	着信時の発信者番号 チェック	する
			着信時のPPP認証	する
	ISDN回線接続先の登録			06-2222-xxxx
 (1件目の例) ISDN回線接続先の登録 (2件目の例) 	相手のサブアドレス		なし	
		相手認証用のID		osaka
		登録電話番号を 桁飛ばして着番号チェックする		0
	ISDN回線接続先の登録 (2件目の例)	相手の電話番号		092-333-xxxx
		相手のサブアドレス		なし
		相手認証用のID		hakata
		登録電話番号を桁飛ば	して着番号チェックする	0

分類	画面名	設定項目		設定例
便利な設定	IP RIPスタティック	通信先の指定	IPアドレス	192.168.10.0
	(1件目の例)		サブネットマスク 255.255.255.0	255.255.255.0
		中継先の指定	IPアドレス	192.168.100.1
			接続相手の指定	osaka
			メトリック	2
			プリファレンス	50
	IP RIPスタティック	通信先の指定 IPアドレス サプネットマスク	IPアドレス	192.168.30.0
	(2件目の例)		サブネットマスク	255.255.255.0
		中継先の指定	IPアドレス	192.168.100.3
			接続相手の指定	nagoya
			メトリック	2
			プリファレンス	50
詳細設定	インタフェースの設定	LANインタフェース	インタフェースアドレス	192.168.20.1
			インタフェースサブ ネットマスク	255.255.255.0
		WAN#1インタフェー		ポイントツーポイント
		ス	相手インタフェースア ドレス	0.0.0.0
			相手インタフェースサ ブネットマスク	0.0.0.0
		WAN#2インタフェー		ブロードキャスト
		ス	インタフェースアドレス	192.168.100.2
			インタフェースサブネ ットマスク	255.255.255.0

<Webブラウザ操作>

1	ルータの [簡単設定] をクリックします。
2	[ISDNダイヤルアップ接続]をクリックしま す。
3	ISDNダイヤルアップ接続の設定をします。 プロバイダにISDN接続するときに使用するアクセスポイント、 認証(接続)ID、認証(接続)パスワードを下記のように入力し ます。
	ISDNダイヤルアップ接続の登録変更 アクセスポイント: ^[0355555xxx] 認証(接続) ID: ^{[AAAAA} 認証(接続) バスワード: [himitsuA]

お知らせ

手順1のあとにユーザIDとパスワードの入 力画面が表示されることがあります。 ユーザIDとパスワードを入力してください。 (*P37)

ルータの [便利な設定]をクリックします。 Δ [ISDN回線の接続について]をクリックしま す。 6 [現在の形態]に[同時2箇所接続]が表示さ れているかどうか確認してください。表示さ れていない場合は、[他の形態]の中から [同時2箇所接続]をクリックしてください。 ISDN回線を設定します。 B1・B2回線別に、接続方法・自局電話番号などを下記のように 入力します。 ISDN回線の接続について 現在の形態:同時2箇所接続 他の形態: 同時1箇所接続・自動MP接続・強制MP接続 B1: 接続方法: 〇 手動接続 🖲 自動接続 使リ 自局電話番号: 031111xxxx 自局サブアドレス:1 契約番号での着信: ○ する ● しない データ圧縮(StackLZH): 🔿 する 🖲 しない TCP/IPヘッダー圧縮: 💿 する 💿 しない B2: 接続方法: ○ 手動接続 ◎ 自動接続 自局電話番号: 031111xxxx 自局サブアドレス:2 契約番号での着信: 〇 する 🖲 しない データ圧縮(StackLZH): 〇 する 🖲 しない TCP/IPヘッダー圧縮: 〇 する 🖲 しない B1、B2共通: 著信時の発信者番号チェック: ⊙ する ○ しない 着信時のPPP認証: ○ する ⊙ しない

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。

4

タ機能を



8	ルータの便利な設定から [ISDN回線接続先 の登録]をクリックします。
9	接続先を登録します。
_	「 [新規登録]をクリックします。接続先のISDN電話番号などを下 記のように入力します。この例では2件登録しています。2件登 録するときは、手順8~9を繰り返してください。
	ISDN回線接続先の登録
	HFの電話番号とサブアドレス Water State Sta
	HF4の電話番先セブプドレス 19223333000 2 3 1922333000 3 10112330002 3 10112330002 10112330002 10112330002 10112330000 10112330002 1011233002 1011233002 101123002
	設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。

10 ルータの便利な設定から [IP RIP スタ ティック]をクリックします。

11 接続相手とルート情報を設定します。

宛先アドレス・宛先サブネットマスクとルート情報を下記のよう に入力します。この例では2件登録しています。

IP RIP スタティック



IP RIP スタティック 通信先の指定 IP アドレス サブネットマスク IP 2 [68] 30 [0] 255 [255]255]0 中継先の指定 で 12 1 [68] 100 [3] BB# Monter 94 (77.4) BB# (452.8) (454.8) (4

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。

12 ルータの [詳細設定]をクリックします。

13 [インタフェースの設定]をクリックします。

次ページへ続く

お知らせ

ISDNインターネットダイヤルアップ端 末型接続では、DHCP機能がON、NAT⁺ 機能がON(ISDN#1のみ)、接続先が デフォルトルートにあらかじめ設定され ています。



14 LANインタフェースを設定します。
インタフェースの設定
LANインタフェース: インタフェースアドレス: 192 , 168 , 20 , 1 インタフェースサブネットマスク: 255 , 255 , 255 , 0
15 WAN#1・WAN#2を設定します。
「 [ポイントツーポイント]をクリックし、IPアドレス、サブネッ トマスクパターンを下記のように入力します。
WANF1インタフェース: EXPUTION(2014) 高速ディジラル専用線、フレームリレーのや3、1ずれかの回線を納め用 はなる場合 になかします。 フレームリレー・即利用時、ポインシーポイント選択時はすだりにス値の入力は必要用りません。プロードキャ スト選択時は、ローカルのにのの設定でゆアドレスの設定を行って下さい。
ウ ゴロードキャスト インダフェースアドレス: ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
WAN#2インタフェース: ISDNを2回線を御使用になる場合の2回線目のインターフェースとして設定します。 の がウン の ブロードキャスト インタフェースアドレス: [192][168][100][2 インタフェースサブネットマスク: [255][255][255][0 の ポイントツーボイント 相手インタフェースサブネットマスク: [1]][1]][1]][1]][1]][1]][1]][1]][1]][1]
設定が終わったら、[送信] をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK] をクリックしま す。
16 設定内容を有効にするには、MUCHO-E/EX のリセットが必要です。[リセット]をク リックします。
「リセット」画面が表示されます。
17 [装置をリセットする]をクリックします。 本装置が再起動し、設定内容が有効になります。MUCHO-Bにも 同様の設定を行ってください。
<コマンド操作>



次ページへ続く

4

使う



5 自局のISDN番号、サブアドレス、複数相手 接続の設定(isdnコマンド・iptargetコマン ド)

「自局のISDN番号(031111xxxx)」、「自局のサブアドレス(1)」、 「自局の複数相手接続を使用する」を「isdn」コマンドで入力しま す。

[recvcheck=on]は着信時にPPP認証を行うことを意味します。 [-1]・[-2]は対象のISDN B1・B2回線の指定を意味します。 [target=providerA]は先に登録した「接続相手のターゲット名称 (providerA)」とB1回線を結び付けます。

conf#isdn dialcheck=0 multimode=on recvcheck=on conf#isdn -1 dial=031111xxxx*1 target=providerA conf#isdn -2 dial=031111xxxx*2 conf#iptarget add addr=192.168.100.1 name=osaka conf#iptarget add addr=192.168.100.3 name=hakata

6 LANのIPアドレス、サブネットマスクパター ンの設定 (interfaceコマンド)

「LANのIPアドレス (192.168.20.1)」、「LANのサブネットマ スクパターン (255.255.255.0)」を「interface」コマンドで 入力します。

[lan]はLANインタフェースの指定を意味します。

conf#interface lan addr=192.168.20.1,255.255.255.0

ISDN回線のIPアドレス、接続先のIPアドレ スの設定 (interfaceコマンド)

ISDN B1回線インタフェースのIPアドレス(0.0.0.0)と接続先 のIPアドレス(0.0.0.0)を「interface」コマンドで入力しま す。[isdn1]はISDN B1回線インタフェースを意味します。

conf#interface isdn1 addr=0.0.0.0 remote=0.0.0.0

8

│ISDN回線インタフェースの設定 (interfaceコマンド)

「複数相手接続を使用する (IPアドレス:192.168.100.2、 ネットマスク:255.255.255.0)」を「interface」コマンド で入力します。

[isdn2]はISDN B2回線インタフェースの指定を意味します。

conf#interface isdn2 addr=192.168.100.2,255.255.255.0

ルート情報の設定 (ipripstaticコマンド)

「ルート情報設定(スタティックルートの登録(宛先アドレス: 192.168.10.0、宛先サブネットマスク:255.255.255.0、 NextHop=192.168.100.1))を「ipripstatic」コマンドで入 力します。

[add]は、設定項目を登録することを意味します。

conf#ipripstatic add dst=192.168.10.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.100.1

同様にMUCHO-Cへのスタティックルートも登録します。

conf#ipripstatic add dst=192.168.30.0、255.255.255.0 nexthop=192.168.100.3

アドレス変換の設定(natコマンド)

「アドレス変換設定(NAT^{+(plus)}機能)を「使用する」ために「nat natp」を入力します。

conf#nat natp if =isdn1

DHCP機能の設定(dhcpserverコマンド)

「DHCP機能」を「使用しない」ために「dhcpserver off」を入力 します。

conf#dhcpserver off

設定を保存します。(P42)

conf#exit Configuration modified. save ok? (y/n):y please reset# Do you want to continue (y/n)?:y

MUCHO-Bも同様の設定を行ってください。



MUCHO-Bの設定例

conf#wan isdn conf#target add name=tokyo dial=031111xxxx*2
conf#target add name=hakata dial=092333xxxx
conf#isdn dialcheck=0 multimode=on
conf#isdn -1 dial=062222xxxx
conf#interface lan addr=192.168.10.1,255.255.255.0
conf#interface isdn1 addr=192.168.100.1,255.255.255.0
conf#iptarget add addr=192.168.100.2 name=tokyo
conf#iptarget add addr=192.168.100.3 name=hakata
conf#ipripstatic delete all
conf#ipripstatic add dst=192.168.20.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.100.2
conf#ipripstatic add dst=192.168.30.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.100.3
conf#nat off
conf#exit
Configuration modified. save OK ? (y/n):y
please reset#reset
Do you want to continue (y/n)?:y

MUCHO-Cの設定例

conf#wan isdn
conf#target add name=tokyo dial=031111xxxx*2
conf#target add name=osaka dial=062222xxxx
conf#isdn dialcheck=0 multimode=on
conf#isdn -1 dial=092333xxxx
conf#interface lan addr=192.168.30.1,255.255.255.0
conf#interface isdn1 addr=192.168.100.3,255.255.255.0
conf#iptarget add addr=192.168.100.1 name=osaka
conf#iptarget add addr=192.168.100.2 name=tokyo
conf#ipripstatic delete all
conf#ipripstatic add dst=192.168.10.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.100.1
conf#ipripstatic add dst=192.168.20.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.100.2
conf#nat off
conf#exit
Configuration modified. save OK ? (y/n):y
please reset#reset
Do you want to continue (y/n)?:y

設定F

PIAFS/TA接続(アクセスサーバ)

本装置をアクセスサーバとして使用し、遠隔地のTA端末と接続する例について説明します。この例では、1つのTAには本装置からコールバックするようにしています。PHSやTAを20件まで登録することができ、同時に2箇所と接続することができます。本装置のLAN側にある他のルータからインターネットへのアクセスも可能です。



設定データの例

分類	画面名	設定項目		設定例
便利な設定	ISDN回線の接続について	現在の形態		同時2箇所接続
		接続方法		自動接続
		B1	自局電話番号	03-1234-xxxx
			自局サブアドレス	なし
		B2	自局電話番号	03-1234-xxxx
			自局サブアドレス	なし
		B1、B2共通	着信時の発信者番号 チェック	する
			着信時のPPP認証	する
	ISDN回線接続先の登録 (1件目の例)	相手の電話番号		070-6111-уууу
		相手のサブアドレス		なし
		相手認証用のID		PHS
		相手認証用のパスワード	;	phs
		next gatewayとして フェース	接続する時の回線インタ	ISDN#1
		登録電話番号を 桁飛ばして着番号チェックする		0
		PIAFS接続		する
		コールバック		しない
	ISDN回線接続先の登録	相手の電話番号		03-5555-zzzz
	(2件目の例)	相手のサブアドレス		なし
		相手認証用のID		ТА
		相手認証用のパスワード		ta
		next gatewayとして フェース	接続する時の回線インタ	ISDN#1

4 ルータ機能を

分類	画面名	設定	項目	設定例
便利な設定 登録電話番号を 桁飛		登録電話番号を 桁飛ば	して着番号チェックする	0
		PIAFS接続 コールバック		しない
				する(登録している所 へする)
	IP RIPスタティック	通信先の指定	IPアドレス	0.0.0.0
			サブネットマスク	0.0.0.0
		中継先の指定	IPアドレス	192.168.1.2
			メトリック	2
			プリファレンス	50
詳細設定	インタフェースの設定	LANインタフェース	インタフェースアドレス	192.168.1.1
			インタフェースサブ ネットマスク	255.255.255.0
			WAN#1インタフェース	ポイントツーポイント
			相手インタフェースア ドレス	192.168.1.10
			相手インタフェースサ ブネットマスク	255.255.255.255
			WAN#2インタフェース	ポイントツーポイント
			相手インタフェースア ドレス	192.168.1.20
			相手インタフェースサ ブネットマスク	255.255.255.255

<Webブラウザ操作>

ルータの[便利な設定]をクリックします。

- 2 [ISDN回線の接続について]をクリックします。
- 3 [現在の形態]に[同時2箇所接続]が表示されているかどうか確認してください。表示されていない場合は、[他の形態]の中から [同時2箇所接続]をクリックしてください。

お知らせ

手順1のあとにユーザIDとパスワードの入 力画面が表示されることがあります。 ユーザIDとパスワードを入力してください。 (*P37)

4	ISDN回線を設定します。
I	B1回線に、接続方法・自局電話番号などを下記のように入力し ます。
	ISDN回線の接続について
	現在の形態:同時2箇所接続
	他の形態: 同時1箇所接続・自動MP接続・強制MP接続
	B1: 接続方法: ○ 手動接続 ○ 自動接続
	自局電話番号: 031234xxxx
	自局サブアドレス:
	契約番号での著信: C する C しない
	データ圧縮(StackLZH): ○ する ● しない
	TCP/IPヘッダー圧縮: 〇 する © しない
	B2: 接続方法: ○ 手動接続 ⊙ 自動接続
	自局電話番号:031234xxxx
	自局サブアドレス:
	契約番号での著信: 🔘 する 🖲 しない
	データ圧縮(StackLZH): O する O しない
	TCP/IPヘッダー圧縮: O する O しない
	B1、B2共通: 著信時の発信者番号チェック: ⑨ する ○ しない
	著信時のPPP認証: ◎ する ○ しない
	設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装

置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックします。

5 ルータの便利な設定から [ISDN回線接続先の設定]をクリックします。

次ページへ続く

4 ルータ機能を



6

接続先を登録します。

[新規登録]をクリックします。

接続先のISDN電話番号などを下記のように入力します。この例 では2件登録しています。2件登録するときは、手順5~6を繰り 返してください。

いいい日始地社社の改計	
ISDN凹綵佞紀九の豆採	

CONTRACT OF INTERNAL OF
相手の電話番号とサプアドレス
島応奈寺 サジクドレス
1. 0706111yyyy
2.
3.
next satewayとして接続する時の回線インタフェース ISDN1 ▼
ダイヤルアップ接続時の訳証データは 1 「番目の内容を使用する
相手認証用のID: PHS パスワード: phs 4 注意: #王朝/田の回知王氏にあうの四本が下してたね。おかの近本分とかいならでも#王もな知できたのなかでしてくない。
 A STREAM PRODUCTION OF THE DEST OF A DEST OF A DEST OF A DEST O
会録書読き号を 振費(学)、学業委号チャックする
連結接続分離の整理・● 1カ10 0 まる(連結 時間まで接続可能)
PIAFS SERVE C LOLIN C TA (32k) C TA (54k)
コールパック:
€ utau
○ する(無課金) ○ 通知された所へする ○ 登録している所へする
○ される(無課金) ○ 通知した所へされる ○ 登録されている所へされる
ISDN回線接続先の登録
この内容を 🔍 修正する 🔍 削除する
相手の電話番号とサブアドレス
1. 035555zzzz
2.
3.
next gatewayとして接続する時の回線インタフェース ISDN2
<u>ダイヤルアップ接続時の認識データ</u> は ▲ 雪目の内容を使用する
相手記念証用のJDU117A バスワード118 4 注意:相手説証用のIDは相手毎に進3内容を設定して下さい、また説証を行わない場合でも相手を反射できる内容を設定してください
 登録電話番号 ¹ ¹
登録電話番号名 ⁰ 桁刑はして著番号チェックする 接続時の無過言監視: © しない C する(無通信が <mark>)</mark> 秒続(と回線を切る)
登録電話番号名 ¹⁰ 桁刑はして著番号チェックする 接続時の無過言語識: © しない © する(集通言が 連続接続状態の監視: © しない © する(集領) 時間まで接続可能)
登録電話番号 ⁴⁰ 桁刑はして著番号チェックする 掻続時小無通言監視: © しない C する(無通信加) 秒続くと回線を切ら) 連結接続状態の推測: © しない C する(連結 時間まで接続可能) PAF5時続: © しない C する(24,) C する(24,) T=1/J://で)
空鉄電話書号型 新聞はして着書号 チェックする 連結時代の無過信覧録: © しない © する(風)通信が しま数電話最快な地の差談: © しない © する(風) 日間まで発展可能) コールパック: C しない C しない C しない
登録電話番号名 ¹⁰ 桁例はして著番号チェックする 接続時の無過音話後: © しない © する(無通信が) 移続くと回線を切る) 連続構成状態の活躍: © しない © する(連結) 時間まで持続可能) PAF51機: © しない © する(ak) © する(ak) つールバック: © しない © する(高課業金) © 通知された所へする © 登録している所へする

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。

7 ルータの便利な設定から [IP RIP スタ ティック]をクリックします。

接続相手とルート情報を設定します。

[新規登録]をクリックします。

8

IPアドレス、サブネットマスクとルート情報を下記のように入力 します。



設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。



次ページへ続く

4



12 WAN#1、WAN#2を設定します。

[ポイントツーポイント]をクリックし、相手インタフェースア ドレス、相手インタフェースサブネットマスクを下記のように入 力します。

WAN81インタフェース:
ISDN1回線(getwink)、高速ディジタル専用線、フレームリレーの内いずれカの間線を簡使用になる場合に対象とないます。 るに対象とないます。 フレームリーン局利用時、ポイントツーポイント選択時はアドレス値の入力は必要有りだせん。フロード キャスト選択時は、ローカルOLOIの設定でIPアドレスの設定を行って下さい。
C ダウン
C プロ−ドキャスト インダフェースアドレス: □ □ □ インダフェースサブネットマスク: □ □
○ ポイントツーボイント 相手インタフェースアドレス: 192 168 1 10 相手インタフェースサブネットマスク: 255 255 255 0
WAN#2インタフェース:
ISDNを2回線を御使用になる場合の2回線目のインターフェースとして設定します。
C ダウン
インタフェースアドレス:
ボイントツーボイント お手 イント オーシーマンド フ・192 168 1 20
相手インタフェースサブネットマスク: 255 255 255 0

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。

13 設定内容を有効にするには、MUCHO-E/EX のリセットが必要です。[リセット]をク リックします。

「リセット」画面が表示されます。

14 [装置をリセットする]をクリックします。

本装置が再起動し、設定内容が有効になります。

お知らせ

インターネットダイヤルアップ端末型接 続では、DHCP機能がON、NAT^{*}機能が ON、接続先がデフォルトルートにあら かじめ設定されています。

<コマンド操作>



4 使儿

タ機能を



IPアドレス、サブネットマスクパターンの設 定(interfaceコマンド)

「IPアドレス (192.168.1.1)」、「サブネットマスクパターン (255.255.255.0)」を「interface」コマンドで入力します。 [lan]はLANインタフェースの指定を意味します。

conf#interface lan addr=192.168.1.1,255.255.255.0

IPアドレス、サブネットマスクの設定 (interfaceコマンド)

ISDN B1回線インタフェースを使うリモート側の「IPアドレス (192.168.1.10)」、「サブネットマスクパターン (255.255.255.255)」を「interface」コマンドで入力します。 [isdn1]はISDN B1回線インタフェースを意味します。

conf#interface isdn1 remote=192.168.1.10,255.255.255.255

8 IPアドレス、サブネットマスクの設定 (interfaceコマンド)

ISDN B2回線インタフェースを使うリモート側の「IPアドレス (192.168.1.20)」、「サブネットマスクパターン (255.255.255.255)」を「interface」コマンドで入力します。 [isdn2]はISDN B2回線インタフェースを意味します。

conf#interface isdn2 remote=192.168.1.20,255.255.255.255

ルート情報の設定 (ipripstaticコマンド)

設定する前にいったんスタティックテーブルの全エントリーを削 除します。

conf#ipripstatic delete all

デフォルトルートを「ipripstatic」コマンドで入力します。 [add]は、設定項目を登録することを意味します。

conf#ipripstatic add default=192.168.1.2

10 アドレス変換の設定(natコマンド)

「アドレス変換設定(NAT^{+ (plus)}機能)を「使用しない」ために 「nat off」を入力します。

conf#nat off

11 設定を保存します。(●P42)

conf#exit

Configuration modified. save ok? (y/n):y please reset# Do you want to continue (y/n)?:y

夕機能を

設定G

インターネット専用線接続(OCNエコノミーなど) <NAT on>

専用線を用いてインターネットに接続する例について説明します。この例では、ユーザネットワークアドレスが、158.xxx.100.0/28ですから、端末13台分までのIPアドレスが使用できます。さらにNAT⁺機能を使用することにより、端末13台以上をインターネットに接続することができます。 Webブラウザからの設定では、簡単設定だけで操作が完了します。



<設定データの例>

分類	画面名	設定項目	設定例
簡単設定	専用線接続の登録変更	専用線の回線速度	128kbps
		契約IPアドレス	158.xxx.100.0
		契約IPアドレスサブネットマスク	255.255.255.240
		LAN側IPアドレス	LAN側は以下のIPア
			ドレスを使用する
		LANインタフェースIPアドレス	192.168.1.1
		LANインタフェースサブネットマスク	255.255.255.0
		接続先のIPアドレス、サブネットマスクの連	受けていない
		絡を	

<Webブラウザ操作>

ルータの[簡単設定]をクリックします。

[専用線接続]をクリックします。

専用線の回線速度、契約IPアドレスなどを下 記のように入力します。
専用線接続の登録変更
専用線の回線速度: C 64kbps C 128kbps 契約IPアドレス: [158] XXX [100] O 契約IPアドレスサブネットマスク: [255] [255] [255] [240]
C LAN側でも契約Pアドレスを使用する

● LAN側は以下のIPアドレスを使用する
LANインタフェースIPアドレス: 192 168 100 1 LANインタフェースサブネットマスク: [255 255 255 0 (未入力時はクラス毎のサブネットマスクを採用します)
接続先のIPアドレス、サブネットマスクの連絡を
連絡を受けた接続先Pアドレス:

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装置 に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックします。

4 設定内容を有効にするには、MUCHO-E/EX のリセットが必要です。[リセット]をク リックします。

「リセット」画面が表示されます。



[装置をリセットする]をクリックします。 本装置が再起動し、設定内容が有効になります。

お知らせ

手順1のあとに、ユーザIDとパスワード の入力画面が表示されることがありま す。ユーザIDとパスワードを入力してく ださい。(*◆*P37)



<コマンド操作>

コンフィグレーションモードに移行します。 (☞P39)

#conf Configuration password: conf#

2 | WAN回線の選択、回線速度の設定(wanコ マンド)

、 「WAN回線の選択(HSD回線)」、「回線速度の設定(128kbps)」 を設定するため「wan hsd 128」を入力し、Enterを押します。

conf#wan hsd 128

│LANインタフェースのIPアドレス、サブ │ネットマスクの設定(interfaceコマンド)

LANインタフェースのIPアドレス(192.168.1.1)とサブネッ トマスク(255.255.255.0)を「interface」コマンドで入力 します。

[lan]はLANインタフェースの指定を意味します。

conf#interface lan addr=192.168.1.1,255.255.255.0

4 [⊦ַ

HSD回線のIPアドレスの設定(interfaceコ マンド)

HSD回線の接続先IPアドレス(158.xxx.100.1)を 「interface」コマンドで入力します。

[hsd]は高速ディジタル専用線インタフェースを意味します。 ISDN B1はダウンさせます。

conf#interface isdn1 down conf#interface hsd addr=158.xxx.100.1 remote=0.0.0.0

5 デフォルトルートの設定(ipripstaticコマン ド)

デフォルトルートの設定を「ipripstatic」コマンドで入力します。 [dst=0.0.0.0,0.0.0.0] [hsd]は高速ディジタル専用線インタ フェースを意味します。

conf#ipripstatic delete all conf#ipripstatic add dst=0.0.0.0,0.0.0.0 nextif=hsd

|NAT⁺機能の設定(natコマンド)

NAT⁺機能を「使用する」ために「nat natp」を入力します。

conf#nat natp if=hsd

┃ DHCPサーバ機能の設定(dhcpserverコマ ンド)

「DHCPサーバ設定」を「使用しない」ために、「dhcpserver off」 を入力します。

conf# dhcpserver off

設定を保存します。(**☞**P42)

conf#exit

Configuration modified. save ok? (y/n):y please reset# Do you want to continue (y/n)?:y **4** ルータ機能を

夕機能を

設定H

インターネット専用線接続(OCNエコノミーなど)<NAT off>

専用線を使用してインターネットに接続する例について説明します。この例では、端末の台数分のグローバル IPアドレスを契約し、NAT+機能は使用しません。

Webブラウザからの設定では、簡単設定だけで操作が完了します。



<設定データの例>

分類	画面名	設定項目	設定例
簡単設定	専用線接続の登録変更	専用線の回線速度	128kbps
		契約IPアドレス	158.xxx.100.0
		契約IPアドレスサブネットマスク	255.255.255.240
		LAN側IPアドレス	LAN側でも契約IPア
			ドレスを使用する
		接続先のIPアドレス、サブネットマスクの連	受けていない
		絡を	

<Webブラウザ操作>

ルータの[簡単設定]をクリックします。

[専用線接続]をクリックします。



手順1のあとにユーザIDとパスワードの入 力画面が表示されることがあります。 ユーザIDとパスワードを入力してください。 (**☞**P37)

2	車田線の回線速度	契約IPア	ドレスなど	を下
J				
	「記のよっに人刀しま	ु जु		

専用線接続の登録変更
専用線の回線速度: 〇 64kbps ⓒ 128kbps
契約IPアドレス: 158 XXX 100 0 契約IPアドレスサブネットマスク: 255 255 255 240
○ LAN側でも契約IPアドレスを使用する ○ LAN側は以下のIPアドレスを使用する
LANインタフェースIPアドレス: LANインタフェースサブネットマスク: LANインタフェースサブネットマスク: LANインタフェースサブネットマスクを採用します)
接続先のIPアドレス、サブネットマスクの連絡を ○ 受けていない ○ 受けている
連絡を受けた接続先IPアドレス:

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。



[装置をリセットする]をクリックします。 本装置が再起動し、設定内容が有効になります。

5



4



<コマンド操作>

| コンフィグレーションモードに移行します。 (*■*P39)

#conf	
Configuration	password:
conf#	

WAN回線の選択、回線速度の設定(wanコ マンド)

「WAN回線の選択(HSD回線)」、「回線速度の設定(128kbps)」 を設定するため「wan hsd 128」を入力します。

conf#wan hsd 128

Δ

3 LANインタフェースのIPアドレス、サブネッ トマスクの設定(interfaceコマンド)

「LANインタフェースのIPアドレス(158.xxx.100.1)とサブ ネットマスク(255.255.255.240)」を「interface」コマン ドで入力します。

[lan]はLANインタフェースの指定を意味します。LANインタ フェースのIPアドレスは「契約IPアドレス(158.xxx.100.1)」 から割り付け可能なIPホストアドレスの内の最若番号を割り付け てください。

conf#interface lan addr=158.xxx.100.1,255.255.255.240

HSD回線のIPアドレスの設定 (interfaceコ マンド)

「HSD回線の接続先IPアドレス(158.xxx.100.1)」を 「interface」コマンドで入力します。

[hsd]は高速ディジタル専用線インタフェースを意味します。 ISDN B1はダウンさせます。

conf# interface isdn1 down conf#interface hsd addr=158.xxx.100.1 remote=0.0.0.0

5 デフォルトルートの設定 (ipripstaticコマンド)

デフォルトルートの設定を「ipripstatic」コマンドで入力します。 [dst=0.0.0.0,0.0.0]はデフォルトルート、[hsd]は高速 ディジタル専用線インタフェースを意味します。

conf#ipripstatic delete all conf#ipripstatic add dst=0.0.0.0,0.0.0.0 nextif=hsd

NAT[⁺]機能の設定(natコマンド)

NAT^{*}機能を「使用しない」ために「nat off」を入力します。

conf#nat off

h

DHCPサーバ機能の設定(dhcpserverコマ ンド)

「DHCPサーバ設定」を「使用しない」ために「dhcpserver off」 を入力します。

conf#dhcpserver off

設定を保存します。(**●**P42)

conf#exit

Configuration modified. save ok? (y/n):y please reset#

Do you want to continue (y/n)?:y

設定I

専用線対向接続(WAN Unnumbered)

2台の本装置を専用線を使って1対1(point-to-point)に接続する例について説明します。この例では、 WAN側にアドレスはふりません。



<設定データの例>

分類	画面名	設定項目		設定例
簡単設定	専用線接続の登録変更	専用線の回線速度		128kbps
		契約IPアドレス		192.168.10.0
		契約IPアドレスサブネ・	ットマスク	255.255.255.0
		LAN側IPアドレス		LAN側でも契約IPア
				ドレスを使用する
		接続先のIPアドレス、 ⁺	サブネットマスクの連	受けている
		絡を		
		連絡を受けた接続先IPアドレス		192.168.20.1
便利な設定	IP RIPスタティック	通信先の指定	IPアドレス	192.168.20.0
			サブネットマスク	255.255.255.0
		中継先の指定	IPアドレス	192.168.20.1
			メトリック	2
			プリファレンス	50

	<webフラワザ操作></webフラワザ操作>
	1 ルータの [簡単設定] をクリックします。
	2 [専用線接続]をクリックします。
	3 専用線の回線速度を設定します。
	専用線接続の登録変更
	専用線の回線速度: © 64kbps © 128kbps
	契約Pアドレス: 192, 168, 10, 0 契約Pアドレスサブネットマスク: 255, 255, 255, 0
	 LAN側でも契約IPアドレスを使用する LAN側は以下のIPアドレスを使用する
	LANインタフェースIPアドレス: 「「」「「」「「」」」 LANインタフェースサブネットマスク: 「「」「」「」」 (未入力I時1なクラス毎のサブネットマスクを採用します)
	接続先のIPアドレス、サブネットマスクの連絡を ○ 受けていない ○ 受けている
	連絡を受けた接続先IPアドレス: 192 168 20 1
	設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。
	4 ルータの便利な設定から [IP RIP スタ ティック]をクリックします。
	5 ルート情報を設定します。
	「[新規登録]をクリックします。
	通信先や中継先を下記のように入力します。
ドの す。 ださ	IP RIP スタティック 適倍先の指定 IPアドレス サブチットマスク 192 「66 20 0 255 [255]255 0 中観先の指定 etryを105 [250]168 [20] etryを105 [20] 168 [20] etry 500 [25] 256 [255] etry 500 [25] 256 [255] etry 500 [25] 256 [255] etry 500 [25] 256 [25] etry 500 [25] etry 500 [25] 256 [25] etry 500 [25] etry
·ス + れま	
含は、	設定が終わったら、[区間]をクリックしまり。設定内谷が本表 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま

ᄿᇩᇦᅻᆖᅭᆧᇩᇨ

お知らせ

手順1のあとにユーザIDとパスワー 入力画面が表示されることがあります ユーザIDとパスワードを入力してく lι₀(≪P37) LAN側のIPアドレスは契約IPアドレ

1のアドレスが自動的に割り当てら す。それ以外のアドレスにする場合は、 「詳細設定」の「インタフェースの設定」 でLANのインタフェースIPアドレスを変 更してください。

次ページへ続く

す。

4

使う レータ機能を





「リセット」画面が表示されます。

7 [装置をリセットする]をクリックします。 本装置が再起動し、設定内容が有効になります。MUCHO-Bも同様に設定してください。

お知らせ

専用線接続では、DHCP機能がOFF、 NAT^{*}機能がOFF、接続先がデフォルト ルートにあらかじめ設定されています。



次ページへ続く

6

NAT[⁺]機能の設定(natコマンド)

NAT+機能を「使用しない」ために「nat off」を入力します。

conf#nat off

┃ DHCPサーバ機能の設定(dhcpserverコマ ┃ ンド)

「DHCPサーバ設定」を「使用しない」ために「dhcpserver off」 を入力します。

conf#dhcpserver off

| 設定を保存します。(P42)

conf#exit Configuration modified. save ok? (y/n):y please reset# Do you want to continue (y/n)?:y

MUCHO-Bも同様に設定してください。

MUCHO-Bの設定例

conf#wan hsd (128kbpsを利用する場合は、wan hsd 128 とする) conf#interface lan addr=192.168.20.1,255.255.255.0 conf#interface hsd addr=192.168.20.1 remote=192.168.10.1 conf#ipripstatic delete all conf#ipripstatic add dst=192.168.10.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.10.1 conf#nat off conf#dhcpserver off conf#exit Configuration modified. save OK ? (y/n): y please reset#reset Do you want to continue (y/n)?: y

設定J

専用線対向接続(WAN Numbered)

2台の本装置を専用線を使って接続する例について説明します。この例では、WAN側にアドレスをふっています。 ここではMUCHO-Aの設定を例にしています。



<設定データの例>

分類	画面名	設定項目		設定例
簡単設定	専用線接続の登録変更	専用線の回線速度		128kbps
		契約IPアドレス		192.168.100.0
		契約IPアドレスサブネッ	ットマスク	255.255.255.0
		LAN側IPアドレス		LAN側は以下のIPア
				ドレスを使用する
		LANインタフェースIPアドレス		192.168.10.1
		LANインタフェースサブネットマスク		255.255.255.0
		接続先のIPアドレス、サプネットマスクの連 絡を		受けていない
便利な設定	IP RIPスタティック	通信先の指定	IPアドレス	192.168.20.0
			サブネットマスク	255.255.255.0
		中継先の指定	IPアドレス	192.168.100.2
			メトリック	2
			プリファレンス	50





<Webブラウザ操作>
 ルータの[簡単設定]をクリックします。
 [専用線接続]をクリックします。
 [専用線接続]をクリックします。
 専用線接続の登録変更
 期線の回線速度: 04kbps © 128kbps
 契約IPアドレス: [192] [168] [100] [0]
 契約IPアドレス: [192] [168] [100] [0]
 契約IPアドレス: [192] [168] [100] [0]
 ELAN(備お以下のIPアドレスを使用する
 CAN(備お以下のIPアドレスを使用する)
 ELAN(ウスコースサブチャトマスク): [255] [255

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。

レータの便利な設定から [IP RIP スタ ティック]をクリックします。

ルート情報を設定します。

Δ

5

[新規登録]をクリックします。 通信先や中継先を下記のように入力します。

通信先の指	通信先の指定		
IPアドレス		サブネットマスク	
192 168	20 0	255 255 255 0	
中継先の指	中維先の指定		
 IPアドレス 	● IPアドレス 192, 168, 100, 2		
使用する回線が調	使用する回様が高速ディジタル専用様やフレームリレーでない時は登録済みの接機相手を指定して下さい。		
C ISDN 接続	洗指定		
C インタフェ	ースの指定		
411.00 2	-tu		

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックします。

お知らせ

手順1のあとにユーザIDとパスワードの 入力画面が表示されることがあります。 ユーザIDとパスワードを入力してくださ い。(*P37)

LAN側のIPアドレスは契約IPアドレス+ 1のアドレスが自動的に割り当てられま す。それ以外のアドレスにする場合は、 「詳細設定」の「インタフェースの設定」 でLANのインタフェースIPアドレスを変 更してください。



「リセット」画面が表示されます。



本装置が再起動し、設定内容が有効になります。MUCHO-Bも同様に設定してください。



<コマンド操作>

コンフィグレーションモードに移行します。 (≪P39)

#conf Configuration password: conf#

WAN回線の選択、回線速度の設定(wanコ 「マンド)

「WAN回線の選択(HSD回線)」、「回線速度の設定(128kbps)」 を設定するため「wan hsd 128」を入力します。

conf#wan hsd 128

LANインタフェースのIPアドレス・サブネッ トマスクの設定 (interfaceコマンド)

LANインタフェースのIPアドレス(192.168.10.1)とサブネッ トマスク(255.255.255.0)を「interface」コマンドで入力 します。

[lan]はLANインタフェースの指定を意味します。

conf#interface lan addr=192.168.10.1,255.255.255.0

З

HSD回線のIPアドレス・サブネットマスク の設定 (interfaceコマンド)

HSD回線のIPアドレス(192.168.100.1)とサブネットマス ク(255.255.255.0)を「interface」コマンドで入力します。 [hsd]は高速ディジタル専用線インタフェースを意味します。

conf#interface hsd addr=192.168.100.1,255.255.255.0

ルート情報の設定(ipripstaticコマンド)

「ルート情報設定(スタティックルートの登録)」を「ipripstatic」 コマンドで入力します。

[dst=192.168.20.0,255.255.255.0 nexthop= 192.168.100.2]は、MUCHO-Bへのルーティング情報を意 味します。

conf#ipripstatic delete all conf#ipripstatic add dst=192.168.20.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.100.2

NAT[⁺]機能の設定(natコマンド)

NAT^{*}機能を「使用しない」ために「nat off」を入力します。

conf#nat off

6

8

/ DHCPサーバ機能の設定(dhcpserverコマ ・ンド)

「DHCPサーバ設定」を「使用しない」ために「dhcpserver off」 を入力します。

conf#dhcpserver off

| 設定を保存します。(P42)

conf#exit

Configuration modified. save ok? (y/n):y please reset# Do you want to continue (y/n)?:y

MUCHO-Bも同様に設定してください。

MUCHO-B装置側コマンド設定例

conf#wan hsd 128 conf#interface lan addr=192.168.20.1,255.255.255.0 conf#interface hsd addr=192.168.100.2,255.255.255.0 conf#ipripstatic delete all conf#ipripstatic add dst=192.168.10.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.100.1 conf#nat off conf#dhcpserver off conf#exit Configuration modified. save OK ? (y/n): y please reset#reset Do you want to continue (y/n) ?: y



設定K

フレームリレー接続(WAN Unnumberd、InverseARP使用、スタ ティックルート)

3台の本装置をフレームリレーを使って接続する例について説明します。MUCHO-Aと、MUCHO-Bおよび MUCHO-Cをポイントツーポイント(Unnumbered)で接続します。

ネットワーク間のルーティング情報はスタティックで運用され、インタフェースアドレスは、InverseARPにより、互いに自動的に割り付けられます。各フレームリレー回線の回線速度は128kbps、CIR値は32kbpsとします。ここではMUCHO-Aの設定を例にしています。



255.255.255.0

<設定データの例>

分類	画面名	設定項目		設定例
簡単設定	フレームリレー接続の登録変更	設定1	DLCI	16
			PIR	128kbps
			CIR	32kbps
		設定2	DLCI	17
			PIR	128kbps
			CIR	32kbps
		LANインタフェ	ニースアドレス	192.168.1.1
		LANインタフェースサブネットマスク		255.255.255.0
便利な設定	IP RIPスタティック(設定1)	通信先の指定	IPアドレス	192.168.2.0
			サブネットマスク	255.255.255.0
		中継先の指定	IPアドレス	192.168.2.1
			メトリック	2
			プリファレンス	50
	IP RIPスタティック(設定2)	通信先の指定	IPアドレス	192.168.3.0
			サブネットマスク	255.255.255.0
		中継先の指定	IPアドレス	192.168.3.1
			メトリック	2
			プリファレンス	50



設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。

kbos _____ kbps

ルータの便利な設定から[IP RIP スタティッ クーをクリックします。

次ページへ続く

お知らせ

手順1のあとにユーザIDとパスワードの入 力画面が表示されることがあります。 ユーザIDとパスワードを入力してください。 (**☞**P37)

タ機能

を



5 ルート情報を設定します。

[新規登録]をクリックします。

通信先や中継先を下記のように入力します。この例では2件登録しています。

)通信先の指定 IPアドレス I92 I68 2	サブネットマスク 255 255 255 0	
1.	・ iPアドレス 192 168 2 1	代空幕後44の勝機相手を指定して下さい。	
	メトリック: 2 Jリファレンス: 50 通信先の指定 IPアドレス	サブネットマスク	
2.	192 168 3 0 255 255 0 中組先の指定 で IPアドレス [192 168 3 1		
	(例用する回筆が高速ディンタル専用等ペラレーム)レーでない 領 ○ ISDN接続先 ○ インタフェースの指定 	(土盤県県4.50時機相手を指定して下さい) して下さい) しAN ・	

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装 置に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックしま す。

設定内容を有効にするには、本装置のリセッ トが必要です。「リセット」をクリックします。

「リセット」画面が表示されます。



6

[装置をリセットする]をクリックします。

本装置が再起動し、設定内容が有効になります。MUCHO-B、 MUCHO-Cも同様に設定してください。

<コマンド操作> コンフィグレーションモードに移行します。 (**☞**P39) #conf Configuration password: conf# WAN回線の選択、回線速度の設定(wanコ 2 | ^W へい、 マンド) 「WAN回線の選択 (FR回線)」、「回線速度の設定 (128kbps)」 を設定するため「wan fr 128」を入力します。 conf#wan fr 128 3 |データ接続識別子(DLCI)の設定(dlciコ マンド) 「DLCI(16)」に対して、「転送速度(128)」・「CIR(32)」を 「dlci」コマンドで入力します。 「DLCI(17)」に対しても同様に設定します。 conf#dlci 16 pir=128 cir=32 conf#dlci 17 pir=128 cir=32 LANインタフェースのIPアドレス、サブネッ トマスクの設定(interfaceコマンド) 「LANインタフェースのIPアドレス(192.168.1.1)」と「サブ ネットマスク (255.255.255.0)」を「interface」コマンド で入力します。 [lan]はLANインタフェースの指定を意味します。 conf#interface lan addr=192.168.1.1,255.255.255.0 | FR回線インタフェースの設定 (interfaceコ 「マンド) 「FR回線のインタフェース (point-to-point)」を「interface」 コマンドで入力します。 [fr] はフレームリレーインタフェースを意味します。 conf#interface fr type=pointtopoint

次ページへ続く

Δ

使ル

タ機能を



6 ルーティング情報送受信の設定(rtcontrol コマンド)

「ルーティング情報送受信 (OFF)」を「rtcontrol」コマンドで入力します。

conf#rtcontrol fr send=off recv=off

ルート情報の設定(ipripstaticコマンド)

「ルート情報設定」を「ipripstatic」コマンドで入力します。 [add]は、設定項目を登録することを意味します。

conf#ipripstatic add dst=192.168.2.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.2.1 metric=2 conf#ipripstatic add dst=192.168.3.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.3.1 metric=2

8|

DHCPサーバ機能の設定(dhcpserverコマ ンド)

「DHCPサーバ設定」を「使用しない」ために「dhcpserver off」 を入力します。

conf#dhcpserver off

conf#exit Configuration modified. save ok? (y/n):y please reset# Do you want to continue (y/n)?:y

MUCHO-B、MUCHO-Cも同様に設定してください。
MUCHO-Bの設定例

conf#wan fr 128 conf#dlci 16 pir=128 cir=32 conf#interface lan addr=192.168.2.1,255.255.255.0 conf#interface fr type=pointtopoint conf#interface fr type=pointtopoint conf#ipripstatic add dst=192.168.1.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.1.1 metric=2 conf#ipripstatic add dst=192.168.3.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.1.1 metric=3 conf# dhcp off conf#exit Configuration modified. save OK ? (y/n): y please reset#reset Do you want to continue (y/n)?: y

MUCHO-Cの設定例

conf#wan fr 128 conf#dlci 16 pir=128 cir=32 conf#interface lan addr=192.168.3.1,255.255.255.0 conf#interface fr type=pointtopoint conf#ipripstatic add dst=192.168.1.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.1.1 metric=2 conf#ipripstatic add dst=192.168.2.0,255.255.255.0 nexthop=192.168.1.1 metric=3 conf#dhcp off conf#exit Configuration modified. save OK ? (y/n): y please reset#reset Do you want to continue (y/n) ?: y



夕機能を

具体的な設定方法

設定L

モデム接続

MUCHO-EXのシリアルポートにモデムを接続し、アナログ回線を利用するときの設定について説明します。 Webブラウザからの設定では、簡単設定だけで操作が完了します。本装置のシリアルポートとモデムは、モデ ムに添付されたケーブルまたはシリアルケーブル(ストレート)で接続します。



<設定データの例>

分類	画面名	設定項目		設定例
簡単設定	モデムを使用した接続の登録変更	疲績の登録変更他の回線との一緒の使用 ダイヤル種別		使用する
				トーン
		回線速度		28800
		モデム初期化コマンド	送信	ATE0V0
			受信	0またはOK
		回線切断コマンド	送信	ATH
			受信	0またはOK
		アクセスポイント		03-1234-xxxx
		認証(接続)ID		marry
		認証(接続)パスワード		xyz-123
詳細設定	インタフェースの設定	LANインタフェース	インタフェースアド	192.168.10.1
			レス	
			インタフェースサブ	255.255.255.0
			ネットマスク	
		WAN#1インタ	相手インタフェース	0.0.0.0
		フェース	アドレス	
			相手インタフェース	0.0.0.0
			サブネットマスク	

<Webブラウザ操作>

ルータの[簡単設定]をクリックします。

2 [モデムを利用した接続]をクリックします。

3	接続条件を設定します。	
	 他の回線と一緒に使用するかどうか・ダイヤル種別・回線速度を 下記のように入力します。	
	モデムを利用した接続の登録変更	
	他の回線(ISDN回線等)と一緒に使用に 🤨 使用する、 C 使用しない	
	ダイヤル種別: クトーン クバルス	
	回線速度: 28800 _	
4	モデム初期化コマンドを設定します。	
	^I モデムを初期化するためのATコマンドを下記のように入力しま す。	
	モデム初期化コマンド(モデム認識時、モデムに対して送信します):	
	·····································	
	2. 送信	
	受信	
	3. 送信 _{受信} 又は	4
	4 . 送信	使ル うし
	受信	タ機
_		能を
5	回線切断コマンドを設定します。	
	回線を切断するためのATコマンドを下記のように入力します。	
	回線切断コマンド(回線切断時、*+++*コマンドに続いてモデムに送信します):	
	・ 透信 ATH 図は	
6	接続先の設定をします。	
	プロバイダに接続するときに使用するアクセスポイントの電話番	
	号、認証(接続)ID、認証(接続)パスワードを下記のように入	
	アクセスボイント: 031234xxxx	
	認証(接続)ID: marry	
	認証(接続)パスワード: xyz-123	

お知らせ

手順1のあとにユーザIDとパスワードの入 力画面が表示されることがあります。 ユーザIDとパスワードを入力してください。 (*P37)

設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容がMUCHO-EXに送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックします。

具体的な設定方法

7 ルータの [詳細設定] をクリックします。
8 [インタフェースの設定]をクリックします。
9 LANインタフェースを設定します。
インタフェースの設定
LANインタフェース: インタフェースアドレス: 192, 168, 10 インタフェースサブネットマスク: 255, 255, 255, 0
10 シリアルインタフェースを設定します。
「
シリアルインタフェース: © ダウン © ブロードキャスト インタフェースアドレス:
 ◎ ポイントツーボイント 相手インタフェースアドレス: ○ . ○ . ○ . ○ . ○ 相手インタフェースサブネットマスク: ○ . ○ . ○ . ○
設定が終わったら、[送信]をクリックします。設定内容が本装置 に送信され、確認画面が表示されます。[OK]をクリックします。
11 設定内容を有効にするには、MUCHO-EXの リセットが必要です。[リセット]をクリック します。
「リセット」画面が表示されます。
12 [装置をリセットする]をクリックします。 MUCHO-EXが再起動し、設定内容が有効になります。
)

ATコマンドに関しては、モデムの取扱説明 書を参照してください。

お知らせ

<コマンド操作> コンフィグレーションモードに移行します。 (**☞**P39) #conf Configuration password: conf# モデムの回線速度の選択 (asyncコマンド) Z 「モデムの回線速度」を設定するため「async speed=28800」 を入力します。 conf#async speed=28800 モデムの初期設定(modemコマンド) 回線種別など、ダイヤル種別指定を、「modem」コマンドで入力 します。 conf#modem dial=tone 4 また、モデムの初期化、切断に関するATコマンドを「modem」 使う コマンドで登録します。 なお、装置導入時には、 初期化コマンド:送信(ATE0V0)受信(0またはOK) 切断コマンド:送信(ATH)、受信(0またはOK) が登録されています。 認証アカウント、認証パスワードの設定 (hostnameコマンド) 「認証アカウント(marry)」、「認証パスワード(password=xyz-123)」を「hostname」コマンドで入力します。 [add 1]は、設定項目を1エントリー目へ登録することを意味し ます。 この入力により「PPP認証(使用する)」も登録されます。 conf#hostname add 1 default=marry password=xyz-123 │接続相手のターゲット名称、ISDN番号の設 定(targetコマンド・targetingerfaceコ マンド) 「ターゲット名称 (async-easysetting)」、「ISDN番号 (031234xxxx)」、を「target」コマンドで入力します。 [add]は、設定項目を登録することを意味します。 conf#target add name=async-easysetting dial=031234xxxx conf#targetinterface add name=async-easysetting interface=async



具体的な設定方法

6 LANのIPアドレス、サブネットマスクパ ターンの設定(interfaceコマンド)

「LANのIPアドレス (192.168.10.1)」、「サブネットマスクパ ターン (255.255.255.0)」を「interface」コマンドで入力 します。

conf#interface lan addr=192.168.10.1,255.255.255.0

│ モデムインタフェースのIPアドレス、サブ │ ネットマスクの設定(interfaceコマンド)

「モデム側のIPアドレス」、「サブネットマスク」を「interface」 コマンドで入力します。

conf#interface async remote=0.0.0.0

8 | л

ルート情報の設定 (ipripstaticコマンド)

設定する前にいったんスタティックテーブルの全エントリーを削 除します。

conf#ipripstatic delete all

「ルート情報設定(default=async-easysetting)」を 「ipripstatic」コマンドで入力します。 [add]は、設定項目を登録することを意味します。

conf#ipripstatic add default=async-easysetting

アドレス変換の設定(natpコマンド)

「アドレス変換設定(NAT^{+(plus)}機能)」を「使用する」ために 「natp」を入力します。

conf#nat natp if=async

10 DHCPサーバ機能の設定(dhcpserverコマ ンド)

> 「DHCP機能」を「使用しない」ために「dhcpserver off」を入 力します。

conf#dhcpserver off

│ 設定を保存します。(*■*P42)

conf#exit Configuration modified. save ok? (y/n):y please reset# Do you want to continue (y/n)?:y